

総務産業委員会報告書

令和7年12月25日

備前市議会議長 西 上 徳 一 様

委員長 森 本 洋 子

令和7年12月25日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件		審査結果	少数意見
議案第158号	令和7年度備前市飲料水供給事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	なし
議案第159号	令和7年度備前市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決	なし

総務産業委員会記録

招 集 日 時	令和7年12月25日（木）		本会議休憩中	
開議・閉議	午前9時43分	開会　　～	午前9時50分	閉会
場所・形態	委員会室	会期中（第6回定例会）の開催		
出 席 委 員	委員長	森本洋子	副委員長	丸山昭則
	委員	尾川直行		石原和人
		山本　成		松本　仁
		内田敏憲		
欠 席 委 員	なし			
遅 参 委 員	なし			
早 退 委 員	なし			
列 席 者 等	議長	西上徳一		
傍 聴 者	議員	なし		
	報道	あり		
	一般	あり		
説 明 員	建設部長	梶藤　勲	水道課長	杉本成彦
審 査 記 録	次のとおり			

午前9時43分 開会

○森本委員長 ただいまの御出席は7名でございます。定足数に達しておりますので、これより総務産業委員会を開会いたします。

***** 議案第158号の審査 *****

議案第158号令和7年度備前市飲料水供給事業特別会計補正予算（第2号）の審査を行います。

○尾川委員 水道使用料を選定した理由は。

○杉本水道課長 物価高騰対策ということで、市独自の対策として、市内の一般家庭なり事業所の水道料金を減免することで、比較的公平に物価対策ができるということで、今回このような形で提案させていただいております。

○尾川委員 ガス代とか電気代とかの公共料金について、担当としてはその辺のやり取りはなかったのか。水道代を選んだ理由を説明して。

○梶藤建設部長 水道料金の減免を選んだ理由ですが、市が行っている事業ということで取組が非常にやり易いという面が大きな部分でございます。

○尾川委員 対象はどのように考えて決めたのか。

○杉本水道課長 対象者につきましては、官公庁を除く一般家庭と企業を対象としております。

○尾川委員 企業を選定したというのは、その辺りはどのような配慮があったのか。

○梶藤建設部長 企業を選定する上で、いろんな企業があったり、個人事業主があったりとなかなか難しい部分があり、企業でも赤字のところもありますし、黒字のところもあるでしょうから、その把握が難しいと。企業も市に税金を納めていただいておりますので、そういうものも含めて今回は減免の対象としているということで御理解いただきたいと思います。

○石原委員 4か月分の減免ということで、これまでも同じくらいの規模であったものをまたさらにということですが、厳密に言えば、何月分から何月分まで、検針というか。

○杉本水道課長 今回の減免につきましては、1月検針分と3月検針分を予定しております。

○石原委員 こういう形で物価高騰の支援を市がされるということの市民に対するお知らせは、ホームページ以外にその他の媒体、例えば広報なりでしっかりするのか。

○杉本水道課長 周知の方法につきましては、水道料金のお知らせはがきなり、水道メーターの検針のときに検針票を置かしていただきますので、そちらで周知の文書を入れさせていただくことを考えております。それから、広報紙につきましては、1月号には間に合わないので、2月号で掲載させていただきます。あとは、SNS等を活用させていただきたいと考えております。

○森本委員長 ほかの方で。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、質疑を終了してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより議案第158号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、議案第158号は原案のとおり可決されました。

以上で議案第158号の審査を終わります。

***** 議案第159号の審査 *****

議案第159号令和7年度備前市水道事業会計補正予算（第4号）の審査を行います。

質疑を希望される方は。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、質疑を終結いたします。

これより議案第159号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、議案第159号は原案のとおり可決されました。

以上で議案第159号の審査を終わります。

午前9時50分 閉会